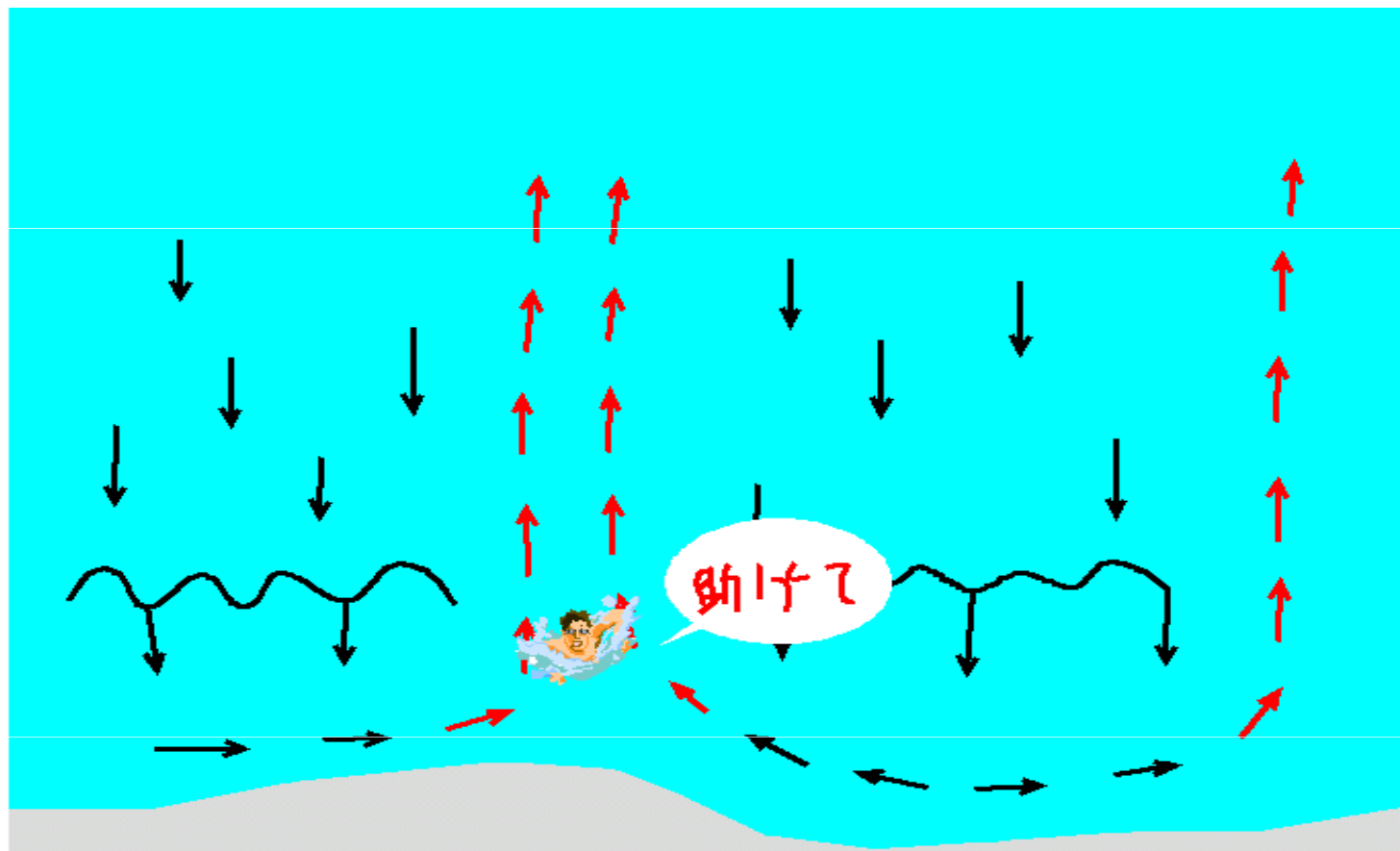


# 離岸流

離岸流とは、海岸付近で局地的に沖に向かって流れている潮流です。  
この離岸流に巻き込まれると、どんどん沖に流されて、非常に危険です。



水は波によって岸まで運ばれますが、同時に岸から沖合いに戻る流れもあります。

大きな波と大きな波の間にある小さな波のところに向かって岸から流れが発生し、これを一般的に**離岸流**と言います。

# 離岸流発生のおくみ

離岸流頭

向岸流

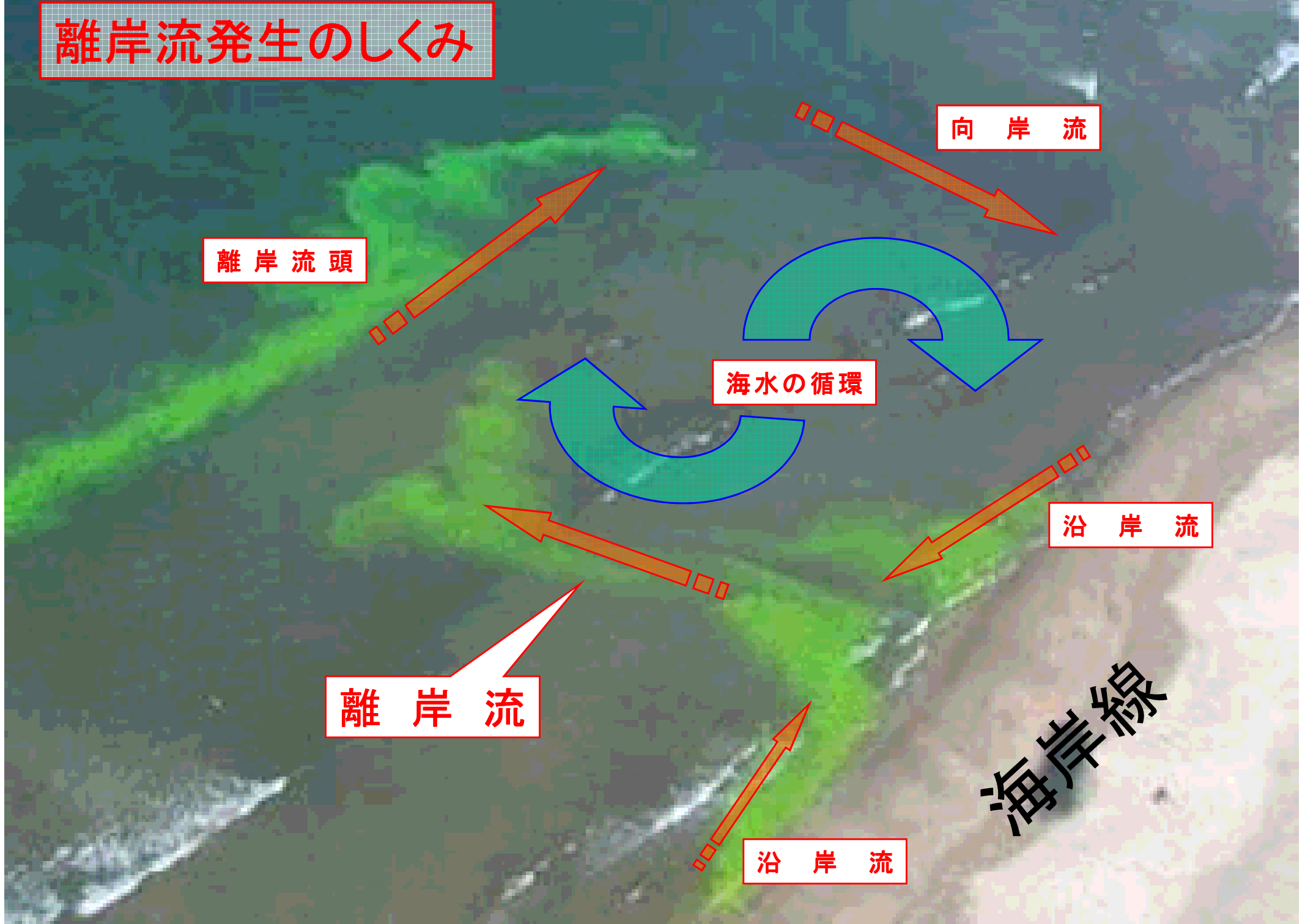
海水の循環

沿岸流

離岸流

沿岸流

海岸線



## 離岸流が発生しやすい場所

- ・波が海岸線に対して垂直又はそれに近い角度で入る場所で遠浅の海岸
- ・防波堤や縦堤等の沖合に向けて設置されている構造物の際付近

## 離岸流の流速と幅

- ・流速は、秒速2メートル以上

(この速さは、競泳のオリンピック選手のスピードより早く、流れに逆らって海岸に戻ることは不可能です)

- ・幅は、10～30メートル

## 離岸流の見分けかた

- ・周囲に比べて波の小さいところ
  - ・海岸線が周囲に比べて窪んでいるところ
- (変化が小さい場合、見分けることは非常に困難)

離岸流の発生位置は、気象・海象により刻々と変化するので、予測は困難

# 離岸流の発生状況

黄色の矢印の部分に  
離岸流が発生しています

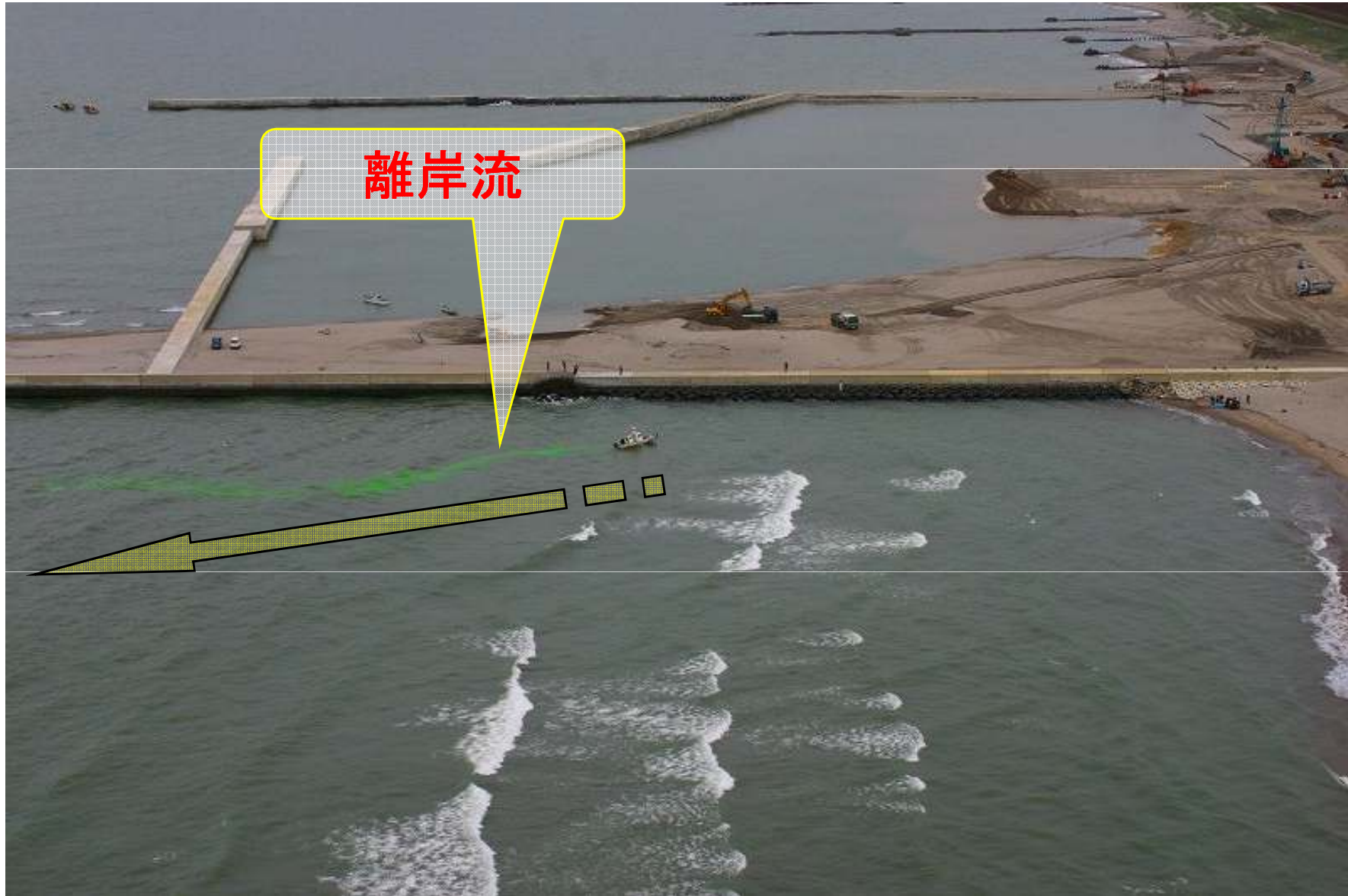
(離岸流が発生している  
ポイントには波が無く、  
海岸が周囲に比べて  
窪んでいます)



# 離岸流の発生状況



# 防波堤際に発生している離岸流



もし離岸流に巻き込まれたら

まず**落ち着く**こと。パニックに陥るのが一番危険です。

**海岸と平行に泳ぎ**離岸流の流れから脱出する。  
(決して流れに逆らって岸方向に泳がない)



# 海水浴での注意点

- ・遊泳禁止区域では絶対に泳がない
- ・気象・海象の悪い日は海に入らない
- ・寝不足等の体調不良時は海に入らない
- ・自分の泳力を過信しない
- ・一人で海水浴に行かない

遊びや日焼け等で体力を消耗した、午後零時ころから午後4時ころにかけて事故が集中的に発生しているので、特に注意が必要です。

何かあったら、躊躇せずに**救助機関**に通報

海のもしもは**118番**